

岩崎建設

(東京)

これぞ「本物」の長期優良住宅！
 ビンテージマンション「ラ・フローラ武蔵野」シリーズ

温

かみと趣のある漆喰壁に素焼きのタイルやアンティークレンガ、優雅なパティオ……。西洋の街並みを連想させる洗練された外観とインテリア、さらに最新設備と豊富な収納を揃え、入居者のみならず、仲介業者からも絶大な人気を集めるデザインナイズ賃貸マンションが「ラ・フローラ武蔵野」シリーズだ。

「バブルが弾けた後の1996年3月に中央線の武蔵境で第1棟目を完成させて以後、中央線や西武新宿線の沿線エリアを中心に、数年ごとに同じテーマを追求し続け、丹精を込めて作っているシリーズです。古くなればなるほど深い味わいが出るビンテージマンションとして、どの作品も大変気に入っています。現在、2014年2月の完成を目指し、再び武蔵境で44戸の物件を計画しています」

と話すのは岩崎建設株式会社の岩崎正三社長。ステンレスや大理石などを使って仕上げるシャープな現代建築が主流である中、敢えて「ザラザラ」で、心休まるどっしりとした質感のデザインを推進することで、社会や地域から評判を呼んでいる。



岩崎 正三 社長

「ラ・フローラ武蔵野」シリーズをはじめとする賃貸マンション・アパート、ビル

の建設・施工からリフォーム、メンテナンスまでを一貫して手掛け、所有する約680所帯の賃貸管理も行う同社。「スケルトン・インフィル構造」を可能にした、建築設計の高いノウハウを生かし、築20〜30年程度の物件を独自のコンセプトで再生するリノベーション事業にも力を入れている。

ム、メンテナンスまでを一貫して手掛け、所有する約680所帯の賃貸管理も行う同社。「スケルトン・インフィル構造」を可能にした、建築設計の高いノウハウを生かし、築20〜30年程度の物件を独自のコンセプトで再生するリノベーション事業にも力を入れている。

期待できる半年、業績の波が大きい分譲部門だけでなく、地味で利幅が小さいが安定した賃貸部門を並行させることで事業を上昇水域に乗せてきた。

「最近の建築は木造で約30年、RCの場合は約50〜60年で壊し、建て替えるものがほとんどです。数百年長持ちし、評価され続ける本物の建築を愚直に追求することが私のライフワークです」

と語る岩崎社長。資材を海外から船で直接輸入するなど、徹底的に「本物」を追求し、真の「200年住宅」の実現を目指している。

1970年の創業以来、岩崎社長は、大きな利益が



「本物」を追求した「ラ・フローラ武蔵野」シリーズ

「組織力と人材強化」「扇の要」から不況打開

「プラザ合意」以降の超円高に伴う不況が続く昨今、内需振興が問われている中で、外から「仕事をもらおう」

「会社データ」
 本社 東京都西東京市南町1-12-1
 ☎ 042-467-0551
 事業内容 賃貸用マンション・アパートの建築・設計・施工、賃貸管理
<http://www.iwasaki-k.net>